

委員会会議録

会議名	平成22年度 第2回 適正化事業運営委員会
開催日時	平成22年10月7日(木) 10:00~12:15
開催場所	滋賀県トラック総合会館 3F 研修室
出席者	委員11人 事務局2人

協議内容

開会に当たり、岡田本部長から適正化巡回指導の成績が悪い事業者の改善、Gマーク取得率アップ、会員拡大等を中心に議題について慎重審議頂きたい旨挨拶があり、安田委員長挨拶の後、議長となって議題に入った。

1. 議題

(1) 平成22年度事業実施状況について

適正化事業巡回指導結果について

安全性評価事業(Gマーク)について

事務局から別紙資料〔p1~9〕について一括説明

- ・巡回指導件数等報告
- ・巡回指導内容について(内容変更等説明)
- ・巡回指導結果報告

この件について下記の意見等が出された。

- ・「名義貸しの件数が少ないのではないか？」との質問を受け事務局より、名義貸しには二つのタイプがあり、完全にプレートを貸して対価を得るものと、個人に車を償却させるもの(売上げ還元制)がある。後者の方は名義貸しと判断することが非常に難しい。と解答
- ・巡回結果でD・Eランクについて手厚いフォローをしてもらいたい。
- ・自分たちで襟を直しレベルアップしていかなければ、適正化事業も外部団体になることもある。
- ・労災保険の事務員とドライバーの保険率が同じなので改善してもらえらる方策を検討していかなければならない。

(2) 平成22年度事業計画について

事務局から別紙資料(p10~15)について一括説明。各件について下記の意見等出された。

安全性評価事業事業所の拡大について

- ・この委員会以外に会長(本部長)直轄の委員会を組織してはどうか。
- ・メディアを使ってGマークのPRを検討する。
- ・資料P12の文書に「Gマーク」という文言を入れる。
- ・資料P13の文書について文書内容を再度検討する。会員に対して発達するべきではないか。
- ・Gマークは20%以上出来れば倍増を目指す。

会員数の拡大について〔各支部長非会員名簿渡し〕

- ・入会の際、審査に使用するため非会員のレベルを支部長に伝える事が出来ないか。
- ・いろいろな角度からPRしていく。
- ・会員拡大については会員のメリットについてPRをしていく。

(3) その他

ナスバネット導入支部の運営状況等について

別紙資料 (p16 ~ 17) について事務局より説明・報告。

資料訂正 (湖北支部診断法中・平日は会員管理者で対応。第1, 3土曜日は、事務局対応)

指導講習報告

別紙資料により報告

その他

参考資料

- ・「平成22年度労働時間適正化キャンペーン」の周知に係る協力依頼について
- ・広報証への掲載記事例文

以上